



ロマンチカルにオプションで、ピザを焼く石のトレイを取り付けられます。5~10分くらいで美味しく焼き上がります



人気商品のロマンチカル
大きな窓が特徴。薄鉄板仕様の薪ストーブの窓に耐熱ガラスを使用したのは、新保製作所が業界初



ロック大好き 新保社長 広報・経理担当の奥様、智代さん

社長は「良い製品を作っても広めなければ意味がない。とても助けられている」と奥様に感謝
奥様は社長のことを「アイデアを形にするという、モノ作りの大変さを一番近くで見ているので、とても尊敬している」



新商品サウナストーブ。熱せられた石に水をかけ、水蒸気を発生させるロウリュが楽しめます



カラフルな色の薪ストーブ



昔ながらの型にこだわったタマゴ型薪ストーブはドラマ「北の国から」で純君が使っていたことで当時ネットオークションで人気に

左の写真は、そのストーブに3カ所窓を付けたヒット商品

ユニークで愛される薪ストーブ

北の国より愛を込めて
薪ストーブの 新保製作所

SEIBO SEISAKUSHO

キャンペーンを楽しむ人の間で、持ち運べる薪ストーブが注目されて、全国的に人気の商品を製造・販売しているのが、新保製作所です。年間1,500台を製造、小樽市のふるさと納税の返礼品にも採用されています。

事業の分岐点

創業70年の新保製作所は、もともと屋根の修理を本業としていたが、冬の閑散期には薪ストーブを製造していました。当時ストーブは、薪か石炭が主流でしたが後に灯油ストーブが普及すると、需要は大幅に減り、青森、秋田、岩手等で農業や漁業などの作業現場用として主にホームセンターを通じて販売を続けてきました。

現在の直販に移行したのは、20年前前、薪ストーブをネットオークションに出品したいと言った知人に数台卸したところ、想像以上に反響があり、問い合わせに対応しきれなくなった知人から、新保社長の奥様に引き継いだことが始まりでした。奥様は、商品をもっと知ってもらおうと、自分でホームページを製作、「当時三女が生まれたばかりで、子育てしながら毎

日夜中まで作業をして作りまし「た」と、振り返ります。それまで、年間100台程であったものが、ホームページ開設後には200台と年々売上台数を伸ばしていきました。そこでも「素人のホームページでは、駄目だ」と一新、同時にお客様とメールのやり取りができ、請求書も発行できる仕組みを整え、何と言っても見やすいホームページは、今日までの経営を支えてくれました。

薪ストーブの魅力を伝えたい

薪ストーブの鋼板は、一般的に厚さ2ミ程度ですが、新保製作所では0.6~0.8ミと薄く、熱伝導が良くて軽量なのが特徴です。価格も1万円代から、形や色も豊富でデザイン性も受けが良く、アウトドア用として道外の方が多く購入しています。

製造は、大半が手作業ですが、特に薄い鋼板は、耐火性を保つたうえで、出来上がった商品に感激してもらったことが、もうひとつの分岐点だった。良い縁と新しいチャレンジが、今に繋がっています。

生活様式が変わり「火」に触れる機会が少なくなると、マッチを知らない人もいるようですが、火や木漏れ日などのゆらぎのリズムを人は「心地よい」と感じ、癒されます。薪が燃えるパチパチという音と火の揺らぎでリラックスできる時間を持ちたいと思いました。

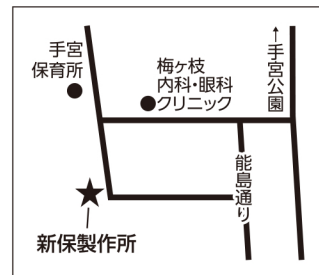
また、アウトドア好きの社員が、流行をキャッチし、新しい商品のアイデアを出してくれています。美味しい直火料理が味わえるような仕掛けや、簡単に持ち運びできるように専用バックなどのアクセサリを充実させるなど、薪ストーブの魅力が最大限伝わるように努めています。

しかし、人気の商品は、大手アウトドアメーカーも追従して、商品を販売するので、新商品作りに苦労することもあるそうです。

新保社長は、「制約があり自由に作ることができなかった業販の頃に、ひとりのお客様からの注文に



薪ストーブの 新保製作所
小樽市豊川町3-5
TEL: 0134-22-4569
営業時間: 9時~19時
定休日: 日曜、祝日



ホームページ